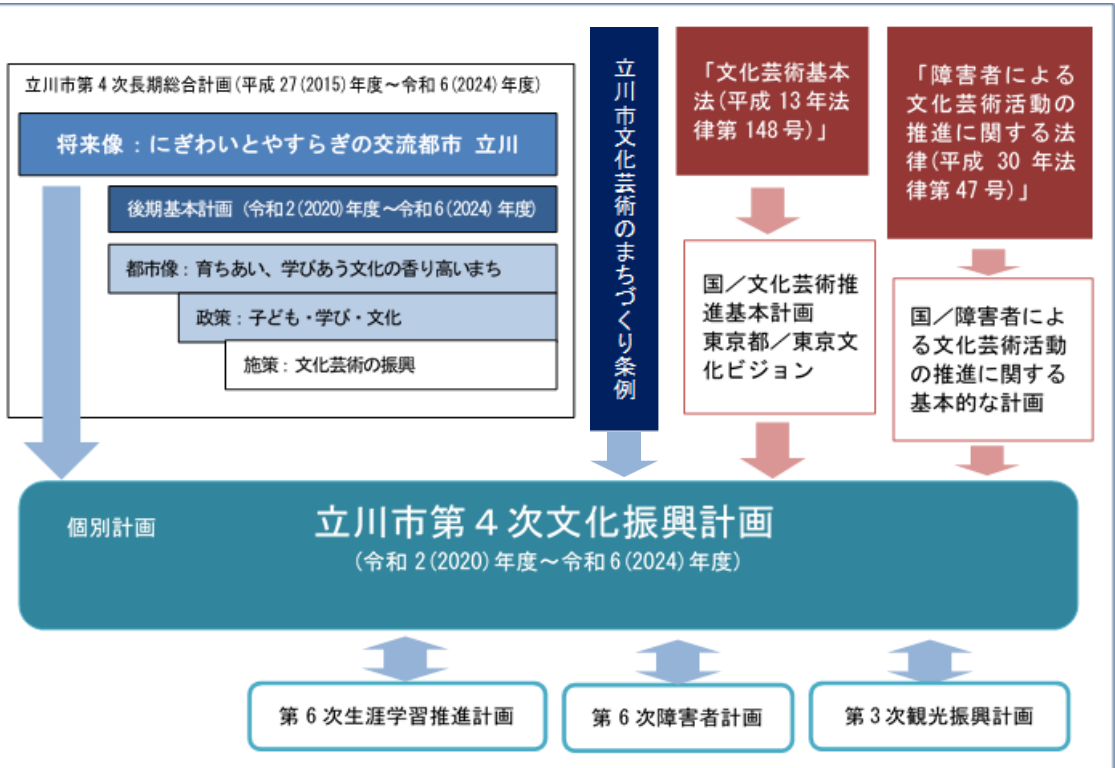


第1章 第4次文化振興計画 策定の趣旨 P1～4

第1章では、計画策定の経過、背景、目的、位置付けと計画期間、対象と役割分担について記載しています。「立川市第4次文化振興計画」は「立川市第4次長期総合計画」と整合を図りながら、国や東京都の動向にも留意して策定しています。

◆計画の関係図



◆計画期間◆

平成27 (2015) 年度	平成28 (2016) 年度	平成29 (2017) 年度	平成30 (2018) 年度	平成31 (2019) 年度	令和2 (2020) 年度	令和3 (2021) 年度	令和4 (2022) 年度	令和5 (2023) 年度	令和6 (2024) 年度
第4次長期総合計画 基本構想									
前期基本計画					後期基本計画				
立川市第3次文化振興計画					立川市第4次文化振興計画				

第2章 到達目標 P5

文化芸術ではぐくむ
だれもが楽しめるまち

第3章 取組方針 P6～8

- I ふれる、たのしむ**
市民の文化活動が活発化し、継続できる環境づくりを進めるとともに、鑑賞者として、暮らしの中で自然に文化芸術に触れ、楽しむことができるよう取り組みます。
- II はぐくむ、ささえる**
だれもが文化芸術に触れる場や機会を充実させるとともに、アーティストやボランティアなど文化芸術活動のづくり手や支え手の人材育成・支援に取り組みます。
- III つたえる、とどける**
文化芸術活動の継続的発展やまちの魅力向上を目指し、文化芸術に関する情報の積極的な発信、文化財保存や伝統文化継承支援等に取り組みます。
- IV つなげる、ひろげる**
文化芸術活動の発展を目指し、さまざまな連携とネットワーク化等に取り組みます。

第4章 重点取組項目 P9

- 1. 市民の文化芸術活動支援**
今後も文化芸術を身近に感じ、活発に参加できるように、市民の自主的な文化芸術活動を支援していきます。
- 2. 学生・若者・障害者等の文化芸術活動への参加促進**
障害の有無、性別、年齢等の差別なく、誰もが文化芸術活動に参加できる機会の提供を促進します。
- 3. 文化財・伝統文化の継承、市史の編さん**
貴重な文化財を保存・保護するとともに、それらを活用して将来のまちづくりにつながるような講座等を開催します。市史の編さんと編さんに伴い収集した資料等の整理や保管、効果的な活用方法等についての検討を進めます。
- 4. 多様な主体や他の分野との連携・交流の促進**
文化芸術を独立した概念ではなく社会に欠かせない資源として捉え、産業や生活、教育などと結び付けていくとともに、その結び付きや交流が促進される環境を充実させます。

◆施策の体系◆

